

表 2-1 平成 18 年度(前期のみ)NMCC 共同利用実績

	研究課題 (件)	割当回数 (回)	利用回数 (回)	備考
PET	9	194	157	検査数 171
PIXE	34	292	327	
薬剤合成	1	5	8	
その他	3	25	12	
合計	47	516	517	

表 2-2 平成 19 年度(後期のみ)NMCC 共同利用実績

	研究課題 (件)	割当回数 (回)	利用回数 (回)	備考
PET	7	81	67	検査数 67
PIXE	27	143	213	試料数 6360
薬剤合成	1	6	5	
合計	35	230	285	

3 JRIA・PET 用ファントムの貸出状況

平成 6 年度から貸出を開始した JRIA・PET 用ファントムの平成 18、19 年度の貸出状況を表 3 に示す。2 週間を 1 単位としている。

表 3 平成 18、19 年度 JRIA・PET用ファントム貸出状況

貸出期間	貸出先
H18 11/7 ~ 11/26	先端医療センター
H20 1/7 ~ 1/28	先端医療センター

4 セミナーの主催

平成 17 年度の NMCC 共同利用の研究成果を公表する第 13 回 NMCC 共同利用研究成果発表会を平成 18 年 5 月 19 日(金)・20 日(土)、岩手医科大学附属循環器医療センターにおいて開催した。発表演題数は PET が 9 題、PIXE が 30 題、他が 10 題であった。また、秋田県環境センター上席研究員 齊藤勝美氏による「PIXE 法による大気エアロゾルの元素分析」と題する特別講演を行った。参加者は合計約 100 人(マスコミ関係者を含む)であった。